

ケル、中国に新生産拠点

広東省に 新会社 海外顧客のニーズに対応

ケルは、中国・珠海市（広東省）に新たな生産拠点を設立することを決めた。海外の顧客の生産体制に対応するための生産体制を整備し、同国でのコネクタ事業の拡大を図る。

設立する新会社（特
定子会社）の社名は、
「科陸连接器（珠海）
有限公司」（仮称）。
資本金25000万元
（約5億3000万
円、ケル全額出資）。
事業内容は電子部品の
製造販売。今年11月に
設立し、2025年4
月の事業開始を予定す
る。

業などが集積する中国
・広東省に設立し、新
たな生産拠点を開設す
ることを決めた。設立
する新会社は資本金額
が同社資本金額の10
0分の10以上に相当す
るため、同社の特定子
会社となる。

同社グループでは、
海外で事業を運営して
いる顧客とのビジネス
が拡大している。今年
4月には同社製品の販
売強化を目的に、米国
現地法人「KELU
SA」（カリフォルニ
ア州デイベイス市）を設
立した。

今回の珠海新会社設
立により、販売だけで
なく海外での製造を強
化し、海外ビジネスの

の顧客向けにケル製品
のデザインイン活動や
販売活動を行っている。
セールスレップパ
ートナーと協力し、車
載・医療・工業市場を
中心に新規顧客の開拓
を推進する。

さらなる拡大に引き続
き取り組む。
同社は、中期経営計
画における基本戦略の
一つに「海外ビジネス
の強化・拡大」を掲げ
ており、中国・北米・
欧州のセールススキル
アップおよび技術サポ
ートを強化し顧客開拓
を推進、「通信・5
G」「新エネルギー」
市場向けに投入する新
商品を海外市場でも同
時展開、などを方針に
打ち出している。

今年4月に設立のK
ELUSAは、ケル
全額出資の営業・販売
拠点として設立され
た。同法人は北カリフ
オルニアを拠点とし、
北米および中南米地域

同社は創業から60年
以上の実績があり、日
本国内に7拠点、海外
子会社として5拠点
（台湾、上海、香港、
ドイツ、米国）を展開
している。今回、グロ
ーバル展開をさらに加
速するため、6拠点目
となる海外子会社をエ
レクトロニクス関連企